

平成20年度 グリーン物流パートナーシップ 普及事業(2次募集) 推進決定一覧

番号	分類 (主)	分類 (副)	事業の名称	事業の概要	事業者		省エネ率 (%)
					荷主	物流事業者	
1	集	共	パートナーシップによって、「冷凍食品」の配送拠点を集約し、共同配送することによる省エネルギー事業	大阪地区にて共同保管及び共同配送を行っていた四国地区の冷凍食品配送と、事業者ごとに別々の拠点で保管及び配送を行っていた中国地区の冷凍食品配送を、広島物流センターに集約し、共同保管・共同配送をすることにより環境負荷低減を行う。	㈱ロジスティクス・プランナー 芙蓉総合リース㈱ 味の素冷凍食品㈱ 日本水産㈱ ㈱ニチレイフーズ	㈱ニチレイ・ロジスティクス中国 ㈱ニチレイロジグループ本社 ㈱ニチレイプロサーヴ	13.8
2	集	共	パートナーシップによって「ドラッグストア各社向け医薬品、日用雑貨品等」の輸送拠点を集約することによる省エネルギー事業	従来グループ毎2拠点到分散している「ドラッグストア各社向け医薬品、日用雑貨品等」の輸送拠点を一カ所に集約することにより、環境負荷低減を行う。	㈱あらた	日本通運㈱ 日通商事㈱	38.1
3	集		パートナーシップによって「工業用薬品」の輸送拠点を集約することによる省エネルギー事業	従来、外部倉庫4ヶ所と構内倉庫1カ所に分散していた「工業用薬品」の拠点について、構内倉庫を建て替えることにより外部倉庫2カ所の機能を集約し、拠点を計3ヶ所へ削減することにより、CO2排出量及びエネルギー使用量を削減し環境負荷低減を図る。	荒川化学工業㈱	鶴見運送㈱	27.8
4	集		パートナーシップによって「食品関連商品、日用雑貨及び衣料品」の輸送拠点を集約することによる省エネルギー事業	従来は「鳥飼センターと堺センター」に分散していた「食品関連商品、日用雑貨及び衣料品」の輸送拠点を「南港センター(仮称)」に集約することにより、環境負荷の低減を行う。	㈱ライフコーポレーション	加藤産業㈱	30.2

※分類種別 **モ(鉄)**: 鉄道へのモーダルシフトにかかるもの、**モ(海)**: 海運へのモーダルシフトにかかるもの、**共**: 共同輸配送にかかるもの、**集**: 物流の集約(拠点の集約化等)にかかるもの、**大**: 大型化による物流効率化にかかるもの、**他**: その他